

令和5年受験対策受験生

【令和5年受験対策 社労士合格コース(教室通学)】

Q. 社会保険労務士試験を目指そうとしたきっかけを教えてください。

- A. 「社会保険労務士」の資格を知ったのは、新卒で入った金融機関にて、主に年金業務を行う部署に社会保険労務士がいたからです。その後、社会保険労務士の専門性を知り、働く女性の職場環境の改善、働き易さを実現させることについても、その専門性を発揮できるのではないかと思います、資格取得を目指して勉強を始めました。

Q. 社会保険労務士試験を目指すのに大原を選んだ理由を教えてください。

- A. 通勤経路上であり、通い易かった為。

Q. 1日何時間程度、勉強しましたか？

- A. 平日：2～3時間
休日：2～5時間
直前期：3～10時間 ※途中からアプリを使い勉強時間を測って見える化しました。

Q. 1番苦勞した科目は何ですか？どのように克服しましたか？

- A. 選択試験の対策。
テキスト精読がなかなかうまく進めることができなかつたため、選択式トレーニング問題集を解き、テキスト掲載ページに戻るという形で学習していました。問題集で問われている前後の語句が抜かれても回答できる様に意識していました。

Q. 問題集は何回繰り返ししましたか？

- A. 択一トレ問：10回
選択式トレ問：3～5回
健保・国年・厚年の3科目はトレ問アプリも購入して隙間時間に繰り返し解いていました。

Q. 5月頃(直前期に入る前)までの勉強方法について教えてください。

- A. 曜日を決めて択一トレ問とテキストを繰り返し回転していました。各科目の確認テスト前には選択式トレ問も1周しました。目的条文は早い時期から、毎日お昼休みにSNSのコンテンツを繰り返し倍速視聴し、対策をしました。

Q. 6月以降(直前期)の勉強方法について教えてください。

- A. 6月以降も択一トレ問は継続していました。各科目確認テスト、中間テスト、直前対策演習(択一・選択)をそれぞれ3回ずつ解き直すと、模試の結果から落としてはいけなかつた問題を優先して復習しました。演習問題冊子を労働科目と社保科目を組み合わせることで、1日にたくさんの科目に触れることができ良かったと思います。

Q. 本試験当日に注意すべき点など、何かアドバイスはありますか？

- A. とても緊張しますので、前日までに睡眠時間をとること。持っていく教材は多くなりすぎよう、お守りテキストと日々の学習の中でまとめた苦手箇所の自作ノートくらいにしました。選択式試験

において、各科目 3 点確保が最優先課題でしたので、終了時間ぎりぎりまで必死に、最後の最後まであきらめずに取り組みました。

Q. 今後はどんな道に進む予定ですか？または、現在どのような道に進んでいますか？

A. 今まで身に付けた実務経験を元に、社会保険労務士としてできる沢山のことに、社会に求められていることについて、知見を広げていきたいです。

Q. 率直に、合格発表直後の心境はいかがでしたか。

A. 番号を見つけたときは、とてもほっとしました。やっと先生にも良い報告ができると思いました。先生の実体験を元にしたアドバイスもとても参考にさせて頂きました。最後まで熱心にご指導頂き本当にありがとうございました。